

凡例

- 計画地
- 都県境
- 市区境

景観資源 (和光市景観マップ)

- ①~⑩ 景観10選
- ①~⑤ 桜の名所
- ①~⑤ 現代的な建物
- ①~⑤ 神社・寺
- ①~⑤ 緑豊かな自然
- ①~⑥ 公園

図 3.5-3
和光市景観マップに掲載されている景観資源

Scale 1 : 50,000
0 500 1,000 2,000m



③ 主要な眺望点の状況

「和光市景観計画」（平成 21 年 12 月、和光市）及び「和光市景観マップ」（平成 28 年 3 月、和光市）に掲載されている眺望点から、計画地方向の視認性等を踏まえて抽出した主要な眺望点 5 地点の位置を図 3.5-4 に、主要な眺望地点からの眺望の状況の調査地点として選定した理由は、表 3.5-5 に示したとおりである。

表 3.5-5 主要な眺望地点の状況

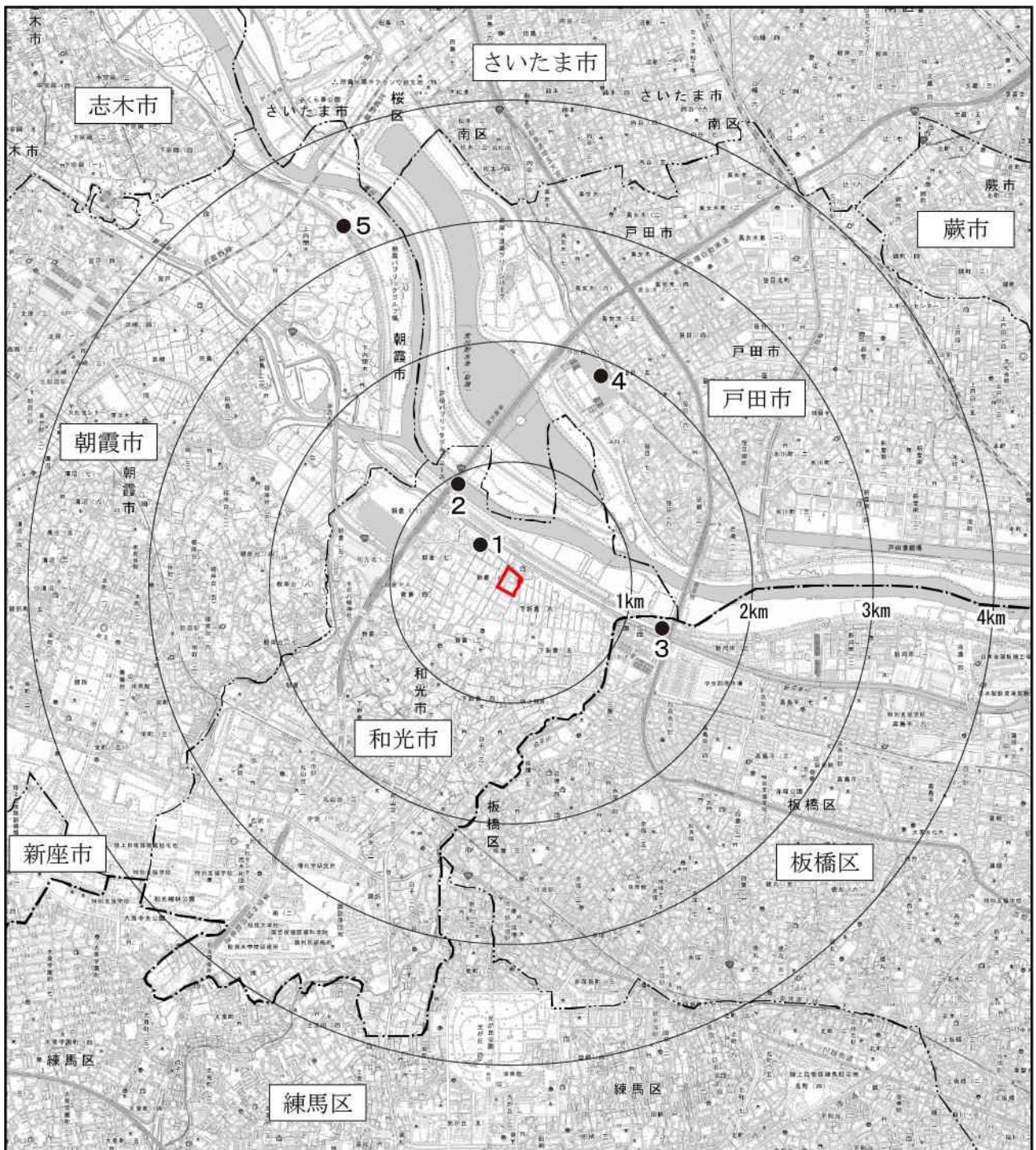
調査地点		計画地からの方角及び距離	調査地点の選定理由
近景域	1 福祉の里周辺 桜並木	北北西側 約 200m	「和光市景観マップ」に桜の名所として紹介されている福祉の里周辺桜並木に接する路上から計画地を間近に望む地点である。
中景域	2 幸魂大橋	北北西側 約 900m	「和光市景観 10 選」に選定されている幸魂大橋から同じく「和光市景観 10 選」に選定されている新河岸川の河川景観を前景として計画地を望む地点である。
	3 笹目橋付近 (荒川右岸堤防上)	東南東側 約 1.4km	笹目橋付近の荒川右岸堤防上から計画地を望む地点である。サイクリング、散歩等の利用者による眺望点となっていることが見込まれる。
	4 荒川水循環センター 上部公園	北北東側 約 1.8km	荒川左岸堤防上から計画地を望む地点である。公園利用者による眺望点となっていることが見込まれる。
遠景域	5 武蔵野線 荒川橋梁付近 (荒川右岸堤防上)	北西側 約 3.5km	武蔵野線荒川橋梁付近の荒川右岸堤防上から計画地を遠望する地点である。サイクリング、散歩等の利用者による眺望点となっていることが見込まれる。

(参考とした既存資料)

- ・「和光市景観計画」（平成 21 年 12 月）和光市
- ・「和光市景観マップ」（平成 28 年 3 月）和光市建設部都市整備課
- ・「景観資源データベースシステム」（最終更新：令和 4 年 4 月 22 日）埼玉県

④ 主要な眺望景観

主要な眺望地点からの眺望の状況は表 3.5-6(1)～(2)に示すとおりである。



凡例

- 計画地
- 都県境
- 市区境
- 主要な眺望地点

図 3.5-4 主要な眺望地点の位置

Scale 1 : 50,000
0 500 1,000 2,000m



表 3.5-6(1) 主要な眺望地点からの眺望の状況（その1）

 A photograph showing a paved walkway with a black metal railing overlooking a river. In the background, there are several high-voltage power line towers and a building under a clear blue sky. Some cherry blossom branches are visible in the upper left corner.	<p>1 福祉の里周辺</p>
 A wide-angle photograph of a river flowing through an industrial area. The river is flanked by green grassy banks. In the distance, numerous power line towers and industrial buildings are visible against a cloudy sky.	<p>2 幸魂大橋</p>
 A photograph taken from an elevated position on a grassy embankment overlooking a river. The view shows a wide expanse of green grass leading down to the water. In the background, several power line towers and industrial structures are visible under a clear blue sky.	<p>3 笹目橋付近 (荒川右岸堤防上)</p>

表 3.5-6(2) 主要な眺望地点からの眺望の状況（その2）

	<p>4 荒川水循環センター上部公園 (荒川左岸)</p>
	<p>5 武蔵野線荒川橋梁付近 (荒川右岸堤防上)</p>

⑤ その他必要な項目（景観計画）

「和光市景観計画」（平成21年12月、和光市）では、計画地が含まれる「北側低地ゾーン」では、荒川沿いの低地部に広がる農地を背景とした「安らぎを感じる広々とした景観」を形成することが景観づくりの方針として掲げられているほか、ゾーン別の景観形成方針として以下が掲げられている。

- (ア) 北側低地一帯にある農地の保全、広々とした周辺の景観に違和感なく調和するような建築物等の誘導
- (イ) 大らかな広がりを持つ景観を背景に、荒川や新河岸川を望む眺望の確保
- (ウ) 水辺や農地のあるのどかな環境を生かし、市民農園（アグリパーク）や荒川河川敷運動公園などの市民のための憩いの空間の保全
- (エ) 東京外かく環状道路などの幹線道路沿いの、後背の土地利用と調和した統一感のある沿道景観の形成
- (オ) 台地端の斜面や斜面林を見通すことができるような威圧感のない建築物等の誘導
- (カ) 和光北インター周辺における新産業、物流機能等を主体とした市街地景観の形成

3.5.3 予測

(1) 施設の有存在に伴う景観への影響

① 予測項目

予測は、施設の有存在に伴う主要な眺望景観への影響の程度とした。

② 予測地点

予測地点は、主要眺望地点として選定した5地点とした。

③ 予測対象時期

予測対象時期は、新施設の整備が完了し、現施設がすべて解体された直後の時点とした。

④ 予測方法

新施設の施設計画に基づき、現況の眺望写真を基にしたフォトモンタージュを作成し、現況の眺望写真からの変化の程度を視覚的に判断することで定性的に予測した。

ただし、本事業では、計画地内での施設の配置を含め設計条件が決まっていないため、建物配置や形状、デザイン、色彩等は、「ごみ広域処理施設整備基本計画（素案）」等の資料を参考に仮条件を設定して予測を行った。

⑤ 予測結果

主要な眺望景観の予測結果は、表 3.5-7(1)～(5)に示すとおりである。